



『未来を見据えて』

～Road to the Future～

東京六本木ロータリー・クラブ会長

TOKYO ROPPONGI ROTARY CLUB

WEEKLY REPORT

東京六本木ロータリー・クラブ



『地域を育み、大陸をつなぐ』

～Building Communities

-- Bridging Continents --

国際ロータリー・クラブ会長

発行日 2010年7月5日

第237号

2010-2011年度 No. 1

本日のプログラム

平成22年7月5日 『新年度会長・副会長挨拶』

平成22年6月28日 2009-2010年度 年度末夜間例会

2010年6月28日18時半よりグランドハイアット東京2階コリアンダーにて東京六本木ロータリー・クラブ2009-2010年度末夜間例会が開催されました。

中山会長の点鐘で始まり会長挨拶と幹事報告がなされて例会の部は終了し、18時40分より懇親会がスタート致しました。

公式ゲストとして佐藤特別代表より「先日、東京西RC55周年記念式典で東京六本木RCをつくり育てたということで表彰を受け大変光栄に思っており、クラブは創造より守成のほうが難しいと思っているので引き続き頑張って頂きたい…」と挨拶がありました。

そしてグランドハイアットの美味しいお食事と歓談の時間が過ぎ、20年間ラテン音楽を一人で歌い続けているロベルト杉浦氏によるショータイムが始まりました。2010年6月23日に日本デビューが決まり、必死さと白熱した感じでラテン音楽を熱唱して頂きました。

引き続き新旧交代式が行われ、会長・幹事より1年間を振り返っての挨拶がありました。会長がくす玉を割り、そのくす玉から感謝の文字が現れました。そして今年度で退会される竹内さんに表彰状と花束が贈呈され、新会長・幹事の挨拶で交代式が無事に終了致しました。

最後に手に手つないでを合唱して夜間例会は盛況のうちに終了しました。



ロベルト杉浦氏の熱唱



新旧交代式





新年度ガバナー挨拶

2010-11年度 国際ロータリー第2750地区ガバナー

辰野 克彦 様



私は、国際ロータリー第2750地区のガバナーを、1年間務めさせていただることになりました。RIの方針を皆様にお伝えし、皆様のお考えをRIに伝える役目を担うことになります。どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

私は、今年1月、1週間サンディエゴにて国際協議会に出席していました。開会式におきまして、ジョン・ケニー前RI会長は、「ボランティアにロータリアンになった人の集まりがロータリーカラブであり、全てのことはカラブから始まる」とカラブの重要性を強調されました。そして、本日まで3大研修を通じ、カラブ会長はじめご出席いただきました皆様にお伝えして参りました。RIと地区の考え方をカラブの皆様でご理解のうえ、カラブ会長の指導の下、カラブの個性を生かしつつ、年間計画を策定され、実行されますことを期待申し上げます。

レイ・クリンギンスミス RI会長の、年度テーマは、

「Building Communities Bridging Continents」
「地域を育み、大陸をつなぐ」

であります。

RI会長は、今までのテーマは、「Celebrate Rotary」「Enjoy Rotary」などロータリアンに向かって発信するものが殆どでした。それを外に向かって言うもの、ロータリアンでなくともそれを聞けば、ロータリーが何たるか、判るようなものにしようということで、このテーマに決められたということです。これは、四大奉仕を表したものであります。

国際ロータリーは3年ごとに世界中のロータリアン、そしてロータリアンでない人にアンケートをとり、長期計画を見直ししておりますが、2010年はその年にあたります。「Strong Club」(カラブの強化)、「Effective Service」(効果的奉仕活動)、「Recognized Brand」(公共イメージの認知度向上)の三大重点項目に絞られました。また、今年4月には3年に一度の規定審議会が行われました。ここで規則の変更の協議決定が行われまして、この7月より実施されます。新世代奉仕が加わり、5大奉仕とすること等が変更されました。このように二つの意味で例年と違い国際ロータリーの方向性の変化を理解しなければならない年だと存じます。

私は、地区チームの皆様と、個々のカラブが活発に活動するには地区は何をすべきかを常に念頭におき、考え、行動してまいりたいと思っております。

この1年が、皆様にとりまして、楽しく実りある年になりますようお祈り申し上げ、新年度を迎えるにあたり、ご挨拶申し上げます。





『新年度のご挨拶』



会長 篠塚 博



月曜日の例会でグランドハイアットのおいしいお料理に舌鼓を打ちながら皆様方と語らい、素晴らしい卓話者のお話に耳を傾けるのが恒例になってまいりました。

創立後二代目の幹事として「RI会長強調事項 水保全に関するシンポジウム」の開催で皆様方のご協力を頂きガバナー賞を頂いたのが昨日の様に思い出されます。

そしてこの度山中会長の後を引き継ぎ6代目の会長として再登場させていただくことになりました。国際ロータリー クリンギンスミス会長のテーマは「地域を育み、大陸をつなぐ」であり、当クラブとしてのターゲットは「未来を見据えて」を提案させて頂いております。

創立以来、職業奉仕・社会奉仕・国際奉仕の諸活動を六本木ロータリー・クラブとして充実を図つてまいりましたが、より一層クラブ奉仕の機会を会員各位共々均等に持てるよう努力をしてまいります。

六本木ロータリー・クラブのブランドの確立を目指し、ロータリーは大切だと皆様方が肌で感じられるクラブ作りの一翼を担えればと思っております。

2750地区辰野ガバナーはクラブ中心で、地区はクラブの支援を地区重点目標に掲げておられますので、より一層当クラブの充実を図りたく重ねて皆様方のご協力をお願い致します。

また、次の安井年度へ無事引き継げるよう宜しくお願い致します。

幹事 山口 富久



昨年11月に幹事の大役を仰せつかり、以来相当のプレッシャーに押し潰されそうになりながら日々過ごしております。

まずは、創立5周年記念年度をR I 表彰の「意義ある業績賞」受賞を果たして終えられた山中直前会長、三田直前幹事、会員の皆様に心よりの敬意と謝意を表させて頂きます。

さて、前述の通り5周年を過ぎ、新たな気持で次の10周年へと船出する篠塚年度がスタートします。会長のテーマであります「未来を見据えて」はまさしく、今後の東京六本木ロータリー・クラブが新たな伝統を紡ぎ始めるとの意識にあるものと感じています。

篠塚会長の指揮の下、実績として積み上げた地域への貢献を着実なものにし、六本木RCのアイデンティティを模索しながらR I 会長テーマ「地域を育み、世界へつなぐ」を実践できるような活動ができるように、会員の皆様の影となり微力ながらお支えしていきたいと考えております。

私自身、社会人としてもロータリアンとしても未熟者であります。わからないこと、まちがっていること、不行き届きが多々あると思いますが、そこはクラブの仲間としてのご指導とご鞭撻をいただきながらご容赦いただければと存じます。

一年間どうぞよろしくお願い申し上げます。



■ ニコニコBOX情報

佐藤 晃一さん 特別代表

山中年度の役員一同ご苦労様でした。東京西RC55周年で六本木RCを育てた(?)ということで表彰されました。皆様のお陰です。

安間 百合子さん

山中会長、三田幹事、一年間本当にありがとうございました。

篠塚 博さん

山中会長、三田幹事、一年間ご苦労様でした。
来年度も皆様よろしくお願ひいたします。

三田 大介さん

皆さま、1年間本当にありがとうございました。

山中 祥弘さん

皆様のご協力により、おかげ様で平穏に任期を満了する事が出来ました。心から感謝いたします。

篠塚年度もよろしくお願ひします。

宇佐見 千嘉さん

年度末夜間例会となりました。会長はじめ委員会の皆様ありがとうございました。又新年度の会長はじめ皆様方よろしくお願ひ致します。

小西 恭子さん

山中会長、三田幹事、一年間本当にありがとうございました。

齋藤 明子さん

山中会長、三田幹事、一年間ありがとうございました。お疲れ様でした。

森 佳子さん

山中会長、三田幹事様、この一年大変お世話になりました。
有難うございました。

安井 悅子さん

山中会長、三田幹事、一年間大変お疲れ様でございました。
ありがとうございました。

浅田 豊久さん

山中年度の皆様にはたいへんおせわになりました。
ありがとうございました。

松木 隆央さん

山中会長はじめ、執行部の皆様、一年間、大変おつかれ様でした。

松島 正之さん

本年度、最後の例会、山中会長、三田幹事、一年間本当に有難うございました。皆様のご協力によりニコニコBOXも期初目標を達成することができました。

松本 智さん

山中会長、三田幹事、一年間ご苦労様でした。
篠塚さん、山口さん、これから宜しくお願ひします。

山口 富久さん

一年間ありがとうございました。来週からの新年度ではまたご指導いただけますようお願い申し上げます。

杉本 潤さん

山中会長、三田幹事、お疲れさまでした。

6月28日

合計 98,000円

累計 2,614,000円

クラブからのお知らせ [6月28日例会]

● 会長

本日、2009-2010年度末夜間例会を迎えられ、皆様に感謝を申し上げます。今年度を振り返りますと5周年行事や様々なことがありました。私にとってこのロータリー道場では①ロータリーを信じ、②ロータリーを学び、③ロータリーを実践するがテーマでした。今年度やり残したこととは篠塚年度に協力をすることでの引き続き頑張って参りたいと思います。

今年度の国際RC会長テーマは「ロータリーの未来はあなたの手の中に」であり、ガバナーメッセージは「山には緑を、幼子には駒を」、そして当クラブターゲットは「エンジョイ・ロータリー・ライフ」でした。ロータリーは楽しくやることが大切と思って1年間過ごして参りました。週7日間のうち1日がロータリーであり、ロータリーにかかる時間も人生のなかで増え、この時間を大事にしたいと思っております。また2009-2010年度RI意義ある業績賞を受賞できることも大変光栄に思っております。創立当初からのあらゆる努力が評価され、この業績賞を頂けたものだと感じております。

これからも4つのテストを心掛け、次年度テーマは「未来を見据えて」ですので、新たな六本木RCに期待しております。

● 幹事

- 7月5日(月)10時30分より「心の花も咲かせよう」プロジェクトの第2回花壇作りを笄小学校の生徒さんと行いますので、お手伝いをお願い致します。
- インタークト年次大会のお知らせ 7月31日(土) 10時~

■ 次回のプログラム

平成22年7月12日
ガバナー補佐公式訪問
卓話 『RI会長方針とクラブの関係について』
RI 第2750地区・山の手東グループガバナー補佐
花岡 弘昌様

6月28日の例会出席率 (暫定)

会員の例会出席者数 30名

会員の例会出席率 63%

ゲストの参加者数 16名

※ メーキャップを含めていない暫定の人数です。

東京六本木ロータリー・クラブ

会長 篠塚 博 幹事 山口 富久

広報・週報 委員長 片岡 雅敦

広報・週報 副委員長 渡辺 美智子